

地域に愛されて、50周年！



青南だより

平成29年11月号

港区立青南幼稚園
園長 新山 裕之

<背伸びする5歳児>

運動会で司会やよっちょれ、リレーなどを頑張った5歳児。その後の一人一人の日常の様子には、明らかに自信を付けた様子が伺えます。お昼にお茶を取りに来るときの挨拶の聲がはっきりと大きな声になったり、集会のときの姿勢がキリっとなったりしています。しかし、まだそれがしっかりと定着していないと感じるときもあります。褒められると、うれしくてはしゃぎ始めて、そこにブレーキがかけられないこともあります。しかし、そのどちらも5歳児ならではの可愛い姿です。

<竹のように伸びる子どもたち>

年長の秋から冬は、親も子も小学校への入学についていろいろと期待と不安が交錯する時期です。上記のように、子どもたちは、行事を節目に大きな成長を見せ、それを日々の生活の中で確実なものにしていくように感じます。うれしい姿であると同時に、頑張って背伸びしている部分もあります。言葉や態度は大人っぽくなりますが、心はまだまだ幼くて甘えたい気持ちがいっぱいなのです。その気持ちを受け止めたり、割り引いて見守ったりすることがこの時期の子育てのコツです。

<心の根っこが伸びるための土となる>

グンと伸びる時期だからこそ、目に見える葉っぱや枝ぶりだけでなく、それを支える根っこの部分をしっかりと伸ばしておくことがとても重要です。今すてきな成長が見られるのは、幼稚園や家庭での安定した生活があるからこそです。背伸びをしていることも分かって、ありのままの自分でいいこと、困ったときは周りの人が助けてくれることを教えてあげてください。子どもたちを見守る私たち大人が、根っこがしっかり伸びるために柔らかい土になってあげたいものです。



青南小学校の秋祭りで1,2年生と楽しく交流



保護者有志による誕生会の出し物(影絵とダンス)



遊戯室で周年式典の雰囲気をちょっと体験



自分の表現を共感してもらえるとうれしいね！



青山保育園の子どもたちが作品展に來園

青南の 二十四節気

・・・霜月(しもつき)・・・

立冬(7日)・・・桜の葉っぱが黄色く色付き始めます・・・

小雪(22日)・・・紅葉も朱色に変わり始めるでしょうか・・・

園庭のシンボルツリーのかえでは今年はどう色付くのでしょうか？ドングリや松ぼっくりなどが園庭で拾って遊びに使える素晴らしい環境に恵まれた青南幼稚園。いよいよ11月25日に開園50周年記念式典を迎えます。当日は何と130人以上のお客様がお越しくださる予定です。みんなが大好きな青南幼稚園。50歳の誕生日おめでとう！そして、これからも末永くみんなの心のふるさとになりますように…。

